

(臨床研究に関する公開情報)

研究課題 救急外来における鎮痛薬の使用とその効果に関する調査

1. 研究目的と意義

救急外来には交通外傷などをはじめ様々な部位に対して痛みを訴えられるかたがいらっしゃいます。それらの方に対して多くの場合鎮痛薬が使用・処方されますが、実際にどのような薬が使用され、またその効果はどの位であるのかは正確には分かっていません。本研究は当院の救急外来にて鎮痛薬が使用・処方された患者さんの鎮痛薬の効果や副作用の頻度を調査します。

2. 研究の対象

当院救急外来にて 2014 年 5 月から 2022 年 3 月までの間に救急外来にて鎮痛薬を使用した患者さん

研究期間： (医の倫理委員会承認日) から 2028 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料、カルテ情報

カルテ情報、点滴薬開始後の生体モニタリングのデータを用いて研究を行います。具体的には診断名、年齢・性別、身体所見、検査結果(血液検査)、治療内容、副作用など

4. 検体や情報の管理

情報は共同研究施設内で共有します。

5. 研究組織

この研究は、当院と名古屋市立大学との共同研究です。

[研究代表者] 所属名 公立陶生病院 救急部 氏名 市原利彦

[名古屋市立大学研究責任者] 所属名 名古屋市立大学 薬学部 氏名 齊籐将之

6. 個人情報の取扱い

研究に利用する情報には個人情報が含まれていますが、院外に提出する場合には個人を判別できる情報を削除致します。また研究責任者が個人情報を適性に管理します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を判別できるような情報は利用致しません。本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また本研究に情報を用いられる事につきまして患者さんもしくは患者さんの代理の方

にご了承いただけない場合には研究対象とは致しませんので下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[問い合わせ先]

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

公立陶生病院 救急部
当院研究代表者 市原利彦
〒489-8642 愛知県瀬戸市西追分 160
電話：0561-82-5101
FAX：0561-82-9139